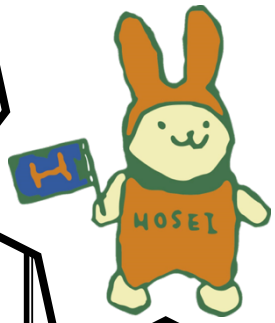
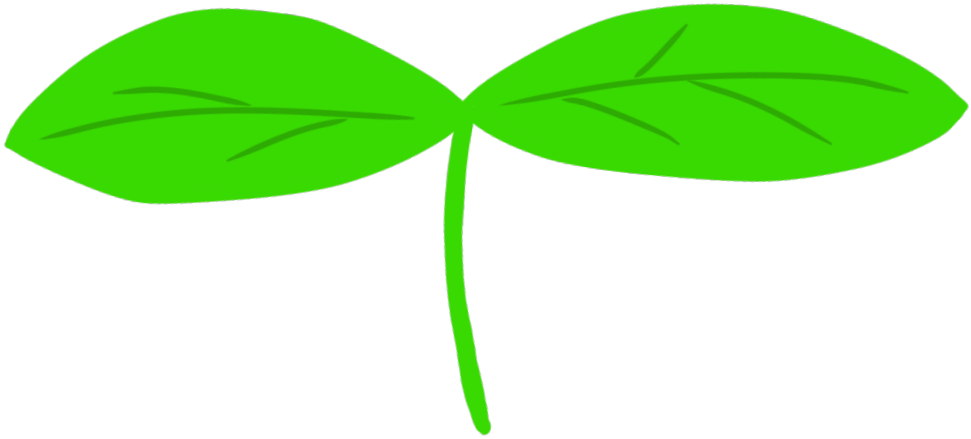


You can do it！　Believe in yourself！

人環のすすめ

～ここからはじまる、あなただけの未来～



2022年度
法政大学　オープンキャンパス
人間環境学部企画　作成

Do your best！　The possibilities are endless！
You have a bright future ahead of you！

2022 人環のすすめ　目次

０２「人環」って？？

０３　持続可能な社会と
　　人環の学び

０４　人環と SDGs

０５　コースを選ぶまで

０６　人環の授業

０７　人環のゼミ

０８　気になるキーワードは？

０９　５つのコース

１４　人間環境セミナー

１５　FS　in 金沢市・輪島市

１６　FS　in 成田国際空港

１７　FS　in　ドイツ

１８　FS　ウィズコロナ

１９　CC　in 川崎市中原区役所

２０　CC　ウィズコロナ

２１　SA

２２　SCOPE

２３　人環生の一日

２７　受験体験談

３０　科目対策

３１　人環生の軌跡

３３　人環生の将来

３５　人環と他学部徹底比較

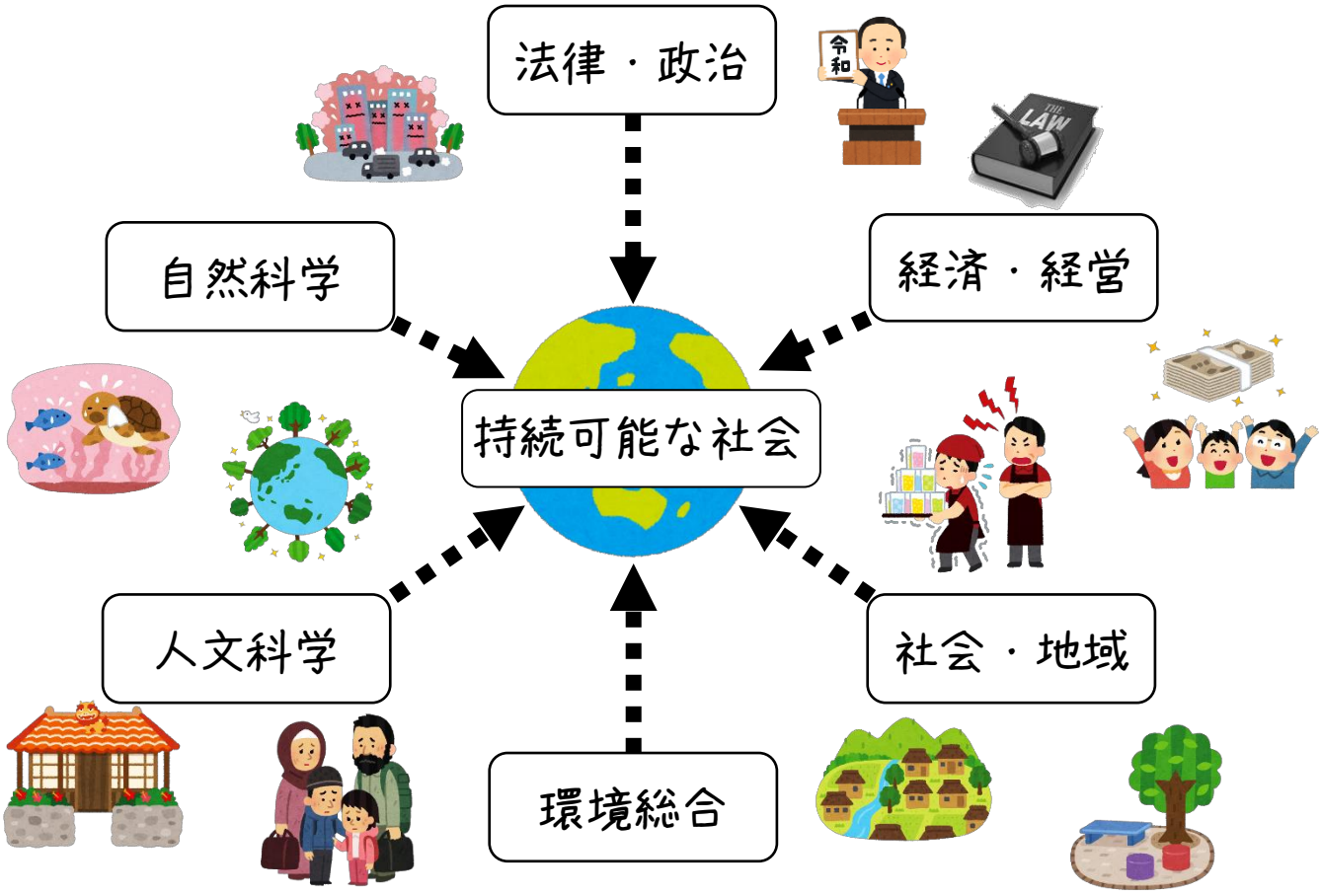
３７　人環生に聞いてみた！

さあ、ページをめくってみて！
人間環境学部魅力探しの旅へ
出発だ！

「人環（じんかん）」って？？

「人環」とは「人間環境学部」の略称です。人環では**「人間と環境が調和・共存できる持続可能な社会の構築」**を学部の大きなテーマとして掲げています。簡単に言うと、**「100 年先に生きる子どもたちも笑顔で暮らせる社会を創造するために、私たちはいま何ができるか考える」**ということです。現在、世界各国で環境・経済・社会などの分野において、複雑な問題が発生しています。それらの諸問題の解決や社会のあり方を問うために、**「持続可能な社会」**を考えることが必要なのです。

人環が学びの対象としている環境について考えるには、自然科学などの理系分野はもちろん、法律学・経済学・地域研究などの社会科学や哲学や歴史学といった人文科学などの文系分野の知識も必要です。**複雑な要素が絡み合う環境問題**について、人環では下図のように様々な学問分野からアプローチしています。



～人環で学ぶということ～

人環は、法政大学の 15 学部の学びが凝縮された学部✨

↓

多角的な視点を養うことができる！

＝社会で起こる諸問題の解決に必要となる視点

つまり

人環では将来役立つ**実践的な学び**ができる！

持続可能な社会と人環の学び

人環では持続可能な社会の構築に向けて、主に５つの学問分野からアプローチしています。近年注目されている「海洋プラスチックごみ」の問題について、人環生の視点で一緒に考えてみましょう。

【海洋プラスチックごみ問題とは？】

プラスチックは手軽で耐久性があり、私たちの生活には欠かせないものとなっている。しかし、捨てられたものは**河川などから流れてほとんどが海に行き着く**。既に世界の海に存在しているといわれるプラスチックごみは、合計で１億5,000万トン。そこへ少なくとも年間800万トン（重さにして、ジェット機５万機相当）が、新たに流入していると推定されている。

【抱えている問題】

自然科学

☹プラスチックごみをそのままにすると生物にはどんな被害があるの？

・**海の生物が誤飲**し、体内に溜まってしまう。

・マイクロプラスチックは化学物質を吸着して運んでしまうので、体外に排出されづらい。

↝溜まった有害物質は食物連鎖により濃くなっていく（**生物濃縮**）ので、魚を食べる人間や他の生物にも**健康被害**が発生する可能性がある。

☹私たちの普段の生活にも影響が…

人文科学
社会・地域

・漂流したプラスチックごみが海岸に溜まると、**景観被害**が生まれる。

…**観光や漁業などにも影響を及ぼし**、今までの伝統が廃れてしまったり、生活に支障をきたしたりする恐れがある。

法律・政治

【解決に向けて】

☺世界ではどのような話し合いが行われているの？

・2018年６月にカナダで開催されたG7（主要７カ国首脳会議）では、プラスチックごみによる海洋汚染問題について各国の対策を促す**「海洋プラスチック憲章」**が採択された。

…日本は国内法が整備されていないという理由でこの憲章への署名を見送ったが、2021年６月に**「プラスチック資源循環促進法」**が国会で成立された。

↝プラスチック使用製品の設計から廃棄物処理に至るまでのライフサイクル全般であらゆる主体（個人・事業者・自治体など）におけるプラスチック資源循環の取組を促進する目的がある。

社会・地域
経済・経営

☺普段の生活からはどんなことが意識できるかな？

・地域のルールに従って**ごみの分別**を行う。

・買い物の際にはレジ袋をもらわない。

…レジ袋が有料化してから、スーパーでは**辞退率が57%から80%**に上昇した。コンビニでは**23%から75%**に！

・企業の取り組みにも注目してみる。

…紙パッケージ・植物由来のフィルムなど、**消費者も環境に配慮したモノの選び方をしよう！**

人環の学びと SDGs

近年、政府や沢山の企業が取り組んでいる“ SDGs（持続可能な開発目標）”を知っていますか？人間環境学部の学びと SDGs には大きな関わりがあります。人環生がどのような視点から環境について学んでいるのか、SDGs と照らし合わせて探ってみました！

【SDGs とは】

「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称です。2015 年 9 月の国連サミットで採択され、国連加盟 193 か国が 2016 年から 2030 年の 15 年間で達成するために掲げられました。

17 の大きな目標と、それらを達成するための具体的な 169 のターゲットで構成されています。

3 年　ゆうと

関連する SDGs の目標：1, 4, 5, 10, 11, 16

私は、自分たちの知らないところで苦しい思いをしている人々について考え、寄り添いたいと思い、公害などの環境問題や現代社会における弱者・被害者の視点から学びを深めています。セクシュアルマイノリティや子どもの貧困、米軍基地問題やダム建設問題。どれも**「分かり合えなさ」**が大きな課題だと考え、そうした無理解を埋める方策について**湯澤ゼミ**で研究しています。

3 年　かなえ

関連する SDGs の目標：11, 15

私は今住んでいる自分の地元が、100 年先も活気ある町であり続けるために貢献したいと考え、**「自治体環境政策論」**という授業で**都市のまちづくり**について学んでいます。

公共政策学の視点で、都市空間における自然環境の保全、ヒートアイランド対策、下水道政策、都市公園政策など、さまざまなテーマについて考えています。

4 年　ひろえ

関連する SDGs の目標：8, 12, 17

私は**永野ゼミ**で、企業の果たすべき社会的責任について学んでいます。SDGs の考えは世界的に重要視されており、各企業はそうした目標を達成するべく、様々な活動を行っています。例えば、企業の健全な運営や、CO2 削減といった環境に配慮した生産など、**企業が運営していくうえで大切なこと**を学んでおり、**SDGs のすべての目標について学ぶ機会**があります。将来社会で働く際に非常に重要なことを学んでいると実感しています。

コースを選ぶまで

人環では、1年次に学部生全員が履修するフレッシュマン科目という授業があります。
コースを選ぶことで、自分の学びの方向性を決め、深めることに繋がります。

1年次

☆人間環境学への招待　1年次春学期に履修する学部必修科目

〖内容〗
・人環で学ぶことができる内容と魅力について、専門の異なる学部教員が交代で講義する。
・多様な科目をどのように選択しながら学んでいくのか、コース制の意義を理解する。
⇒自分の興味分野・学びのテーマを見つけられる！

☆基礎演習　1年次秋学期に履修する学部必修科目

〖内容〗
・文献や資料の検索方法、プレゼンテーションの仕方やレジュメ（授業の要点をまとめたもの）の作成方法、論文の書き方などの基礎的な実習を行う。
⇒2年次から所属できる研究会※で使うスキルを身につけることができる！
・20人程度の少人数のクラスで、指導教員それぞれの専門分野の視点から人環の学問に触れ、新たな興味関心を持つことに繋げる。 ※研究会…指導教員のもと、より専門的な研究を行うゼミナール。

2〜4年次

☆コース制度

・2年次より、全員が下記の5つのコースのいずれかを選択する。
⇒選択したコースに関連が深い授業を履修することで、自分の興味・関心に沿った分野を深く学ぶことができる。（他のコースの授業を受けることも可能。）
・選択するコースに関わらず、全コースのベースとなる科目も一定数以上履修することが定められている。

◎コース制は学生一人ひとりが自分の専門性を意識する、「学びの軸」の役割を果たす！

サステイナブル経済・経営

ローカル・サステイナビリティ

グローバル・サステイナビリティ

人間文化

環境サイエンス

人環の授業

人環の授業は、主に５つの分野に分かれています。

①「法律・政治系」
②「経済・経営系」
③「社会・地域系」
　学問分野で区分すると「社会科学」に相当します。

④「人文科学」：主に歴史や思想・文化を学びます。

⑤「自然科学」：文系学生でも、宇宙・地球・エネルギー・生態系・人体といったサイエンスの基礎知識、環境問題や科学技術のメカニズムなどをわかりやすく学ぶことができます。

☆なぜ５つも分野があるの…？

１つの環境問題でも多様な学問分野を組み合わせなければ解決することは困難だからです。「人間と環境の共存」と「人間と人間の共生」が両立した持続可能な社会への課題を理解し、解決策を考え実行に移していくには、学際的、つまり複数の異なる分野からのアプローチが不可欠であり、幅広い視野から総合的に思考していくことが求められます。

☆どんな授業があるの…？

多数ある授業の一部を下記に掲載しました！
気になった授業があったら「法政大学　シラバス」で検索して調べてみてくださいね♪

法律・政治
- 行政法
- 国際法
- 環境法
- 労働環境法
- 平和学
- 自治体環境政策論
- 人間の安全保障

経済・経営
- ミクロ経済学
- 環境経営と会計
- 環境経済論
- CSR 論
- 途上国経済論
- 国際環境政策
- 環境ビジネス論

社会・地域
- 現代社会論
- NPO・ボランティア論
- フィールド調査論
- グローカル・コミュニケーション
- 地域経済論
- 都市デザイン論
- 環境社会論

人文科学
- 環境倫理学
- ヨーロッパ環境史論
- 環境人類学
- 現代思想と人間
- 環境表象論
- 比較演劇論
- 日本美術史論

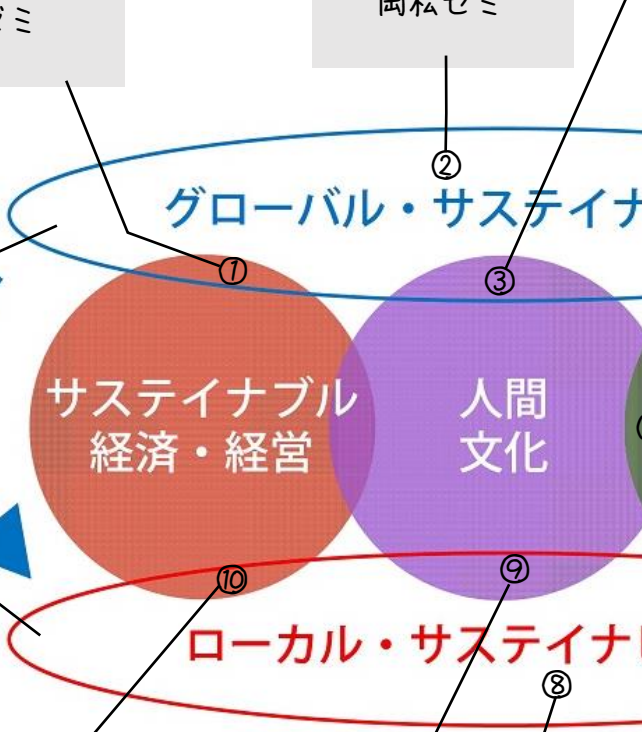
自然科学
- サイエンスカフェ
- 自然環境論
- 気候変動論
- 環境健康論
- 衛生・公衆衛生学
- エネルギー論
- 自然環境政策論

人環のゼミ

☆研究会（ゼミナール）とは？

担当教員の掲げるテーマや専門分野に応じて、少人数クラスで開講されます。参加は 2 年生から可能です。**研究会 A**（2～4 年生の 3 年間所属）と**研究会 B**（1 年間所属）の 2 種類があります。研究会は必修ではありませんが、**コース制にもとづく学習・研究の要**であり、自分の勉強の「居場所」になるといえる、教員や学友との交流の場です。（下の図は A ゼミのみ記載）

関連するコースが 1 つだけでなく、
2 つあるゼミもたくさんあります。
2 つある場合は、自分の興味のあるコース
を選ぶことができます。



⑦ グ 経
永野ゼミ

② グ
岡松ゼミ

グ 人
③ 板橋ゼミ
ストックウェルゼミ
高橋ゼミ
竹本ゼミ
根崎ゼミ
日原ゼミ
平野井ゼミ

④ サ グ
高田ゼミ

⑤ サ
宮川ゼミ

グ
武貞ゼミ
ロ

⑩ 経 ロ
金藤ゼミ
長谷川ゼミ
横内ゼミ
湯澤ゼミ

人 ロ
⑨ 梶ゼミ
辻ゼミ
佐伯ゼミ
吉永ゼミ

⑧ ロ
小島ゼミ

サ 人
⑦ 朝比奈ゼミ

サ ロ
⑥ 北川ゼミ
杉戸ゼミ
松本ゼミ
渡邊ゼミ
高田ゼミ

※藤倉ゼミは全てのコースが対象です。

ロ：ローカル・サスティナビリティ
グ：グローバル・サスティナビリティ
経：サステイナブル経済・経営
人：人間文化
サ：環境サイエンス

気になるキーワードは？

人環の学びは、「幅広さ」が最大の特徴です。5つのコースに関連するキーワードをまとめました。それぞれのコースではどんなことを学んでいるのかみてみましょう。きっとあなたの興味が見つかるはず…！！！！！ここで紹介したキーワードはほんの一部ですが、「気になるな」と思うものはぜひ調べてみてください！

ローカル・サステイナビリティ

地域　行政　まちづくり
NPO　少子高齢化
観光　災害　福祉
コミュニティ
暮らし

人間文化

コミュニケーション
歴史　文化　人類
平和　福祉　芸術　伝統
異文化理解　宗教
健康　哲学　倫理

サステイナブル経済・経営

企業　CSR・CSV
公害　金融　簿記
労働環境　大量消費
ミクロ・マクロ経済
健康経営

グローバル・サステイナビリティ

国際問題　国際法　平和
格差　途上国　NGO
貧困　民族　社会開発
グローバリゼーション
途上国支援

環境サイエンス

災害　エネルギー
生態学　気候変動
地形　公害・公衆衛生
健康　絶滅危惧種
科学技術　生物多様性
自然と人間の共生

サステイナブル経済・経営コース

コースの特徴

現代は、持続可能性が注目され、経済活動と環境保全が調和するグリーンエコノミーの担い手がもとめられる時代です。そこでこのコースでは、経済理論、企業経営の理論と歴史、現代社会における企業の役割について基礎知識を身につけます。その上で、環境配慮型の市場経済と経済政策、先進的な企業の環境経営とＣＳＲに関する動向に触れながら、企業やその他の事業主体が社会的責任を果たしていくためのマネジメント生活者の消費行動やライフスタイルなどについて探究することで、**持続可能な市場経済**に貢献する人材を育成します。

サステイナブル経済・経営コース所属のたおに聞いてみた！

ニックネーム：たお
学年：３年
出身：東京
好きな食べ物：油淋鶏
アルバイト先：コンビニ、ファミレスのキッチン

Q1　コースを選んだ理由は？

【世界や企業のお金の流れに興味があったから】

企業がお金を儲ける以外にどのような活動をしているのかといったことや、環境問題が企業の経営にどのような影響を与えているのかに興味があったため、このコースを選びました！

Q2　おすすめの授業を教えて！

【現代企業論】担当：長谷川　直哉教授

サステナビリティ社会への移行という外部環境の変化を踏まえ、SDGs やカーボンニュートラルという事業環境の変化に立ち向かう企業の経営戦略を理解し企業を取り巻く様々な現代的課題を取り上げながら、企業経営のあり方を概観します。

Q3学んだことを将来どう活かしたい？

【環境×経済の知識を社会のために！】

経済学部や経営学部はより深い理論の部分を学べると思いますが、人間環境学部特有の**環境という視点から経済や経営を学ぶこと**ができるので、その専門的な知識を活かせる仕事につきたいです！

Q4どんな人におすすめ？

「環境」×「経済」に興味がある人

中学や高校で学ぶ「SDGs」の項目にあるような環境問題を大学でも学んでみたい人や社会のお金の流れや経営との関わりに興味がある人、そしてその２つの関わりに興味がある人におすすめです！

Q5あなたのゼミは？

「金藤Ａゼミ」

担当：金藤　正直教授

テーマ：**地域の持続的成長のためのビジネスモデル**

時代の変化に合わせて、企業の在り方も変わってきているのだね！

ゼミのリアル

ゼミでは**「地域の持続的成長」**をテーマにさまざまなチームに分かれて研究をしています。例えば、普段口にする飲料を研究し、商品企画をするチームや映画産業を研究するチーム、途上国の経済を研究するチームなどジャンルはばらばら。きっと君の興味のあるチームもあるかも！？また、ゼミの雰囲気はとにかく暖かく、研究と遊びのメリハリもしっかりとしています。今年度は歓迎会からボーリング大会、夏合宿など色々なイベントも開催されています！ゼミの日常やイベントに興味が湧いたら、インスタグラムで「@kanetoh2021azemi」と検索し、是非気軽に覗いてみてね！

受験生へメッセージ

大学進学という人生の大きな分岐点の一つを前に勉強が大変だと思うけど、その先のなりたい大学生の自分を想像して頑張って！！！そしてもし、その先の未来で僕たちと同じ学部やコースになることがあったら、その時はぜひ話しかけにきてください！人間環境学部で待っています！！！

ローカル・サステイナビリティコース

コースの特徴

持続可能な地域社会に貢献する人材を育成するコースです。エネルギー、都市計画、農林水産業や、都市と農山村の地域づくりなど幅広い観点からローカルの問題を学際的に学びます。またローカルな問題とグローバルな問題の関わりも重要です。市民・自治体・NPO・企業など多様な主体の役割と協働について学び、将来の「グローカル人材」としての自分を展望します。

ローカル・サステイナビリティコース所属のはるに聞いてみた！

ニックネーム：はる
学年：4年
出身：茨城県
好きな食べ物：ラーメン・マカロン
アルバイト先：ピザ屋

Q1　コースを選んだ理由は？

【地元について詳しく学びたかったから】

私は地方出身で、大学進学と同時に上京しましたが、1度離れたからこそ**地元の良さや愛着**に気づきました。その良さをもっと強め、その地域を知らない他者に知ってもらうための方法を学びたいと思ったことがきっかけです。

Q2　おすすめの授業を教えて！

【地域福祉論】担当：宮脇　文恵講師

地域福祉とは「その地域に暮らす一人一人が幸せになること」です。その実現のために、社会的弱者への理解を深め、地域福祉計画やその実践例について学びます。映像資料も多数あり、自らが「地域住民」として主体的に行動する必要性を感じられます。

Q3学んだことを将来どう活かしたい？

【地元の地域活性化に貢献したい！】

ゼミや授業での「地域」に焦点をあてた学びを通して、地元・茨城県へのUターン就職を考えるようになりました。大学で学んだことを還元し、大好きな地元への恩返しができるような仕事に就けたら嬉しいです。

Q4どんな人におすすめ？

【自分と関わりのある地域に愛着がある人】

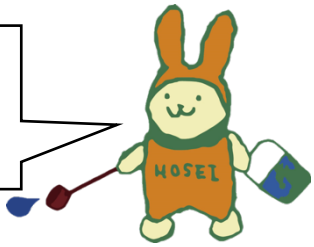
いま住んでいる地域でも、旅行で訪れた地域でも、生活する中で少しでも関わりを持つ地域はたくさんあると思います。それらに少しでも関心があり、もっとずっと良くしたい！と思えるような人にぴったりのコースです。

Q5あなたのゼミは？

「小島Aゼミ」

担当：小島　聡教授
テーマ：**持続可能な地域社会の創造**

地域活性化や、自然災害の対策、都市の再生など研究は人によって様々だよ！



ゼミのリアル

長野県飯山市を筆頭に、様々な地域の方々と協働しながら、主にまちづくり・地域創生について学んでいます。小島ゼミでは**「現場での学び」**を重視しており、コロナ禍で現地に行くことが難しい中でも、Zoomなどの遠隔システムを用いて現地の方々との交流を続けています。現地の方々の「生の声」を直接聞いて、自分たちで考えるなど、調べるだけでは分からないたくさんの学びを得られます！また、自分の興味・関心のあるテーマを設定する個人研究も、年に2回あるプレゼンを通して2年次から積極的に取り組んでいます。

受験生へメッセージ

このコースの1番の強みは、**地域という「小さな世界」**をじっくり学べるところだと思います！私は受験生時代に学びたいことが定まらず、幅広い選択肢を残したいと思って人環に入学しましたが、コース制のおかげで自分の学びの軸を意識しながら授業を履修できました！私の経験談を読んで、このコースに少しでも興味を持ってくれたら嬉しいです。

グローバル・サステイナビリティコース

コースの特徴

幅広い教養と広い視野を備え、国境を越えた思考で**地球規模の持続可能な発展**に貢献する「グローバル人材」を育成するコースです。国際社会の動向について基本的な知識を身につけながら、学際的な学びとグローバル体験を通して、気候変動や生物多様性、平和、貧困と開発など、グローバル・サステイナビリティに関わる多様なテーマについて探究します。また、地球社会の行方を左右する新興国や途上国の発展と国際協力、先進国日本の役割などについて学び、将来、自らが**「グローバル人材」**として活躍する場について考えます。

グローバル・サステイナビリティコース所属のあみに聞いてみた！

ニックネーム：あみ
学年：４年
出身：神奈川
好きな食べ物：たこ焼き
アルバイト先：個別指導塾

Q1　コースを選んだ理由は？

【高校時代世界史が好きだったから】

高校時代に好きだった世界史と関連していると思い、大学１年生の時に国際系の授業を受講しました。そこで途上国の貧困など格差問題に興味を持ったため、このコースを選びました。

Q2　おすすめの授業を教えて！

【環境人類学】　担当：高橋五月教授

人間と自然の関係について探求してきた人類学者たちによる民族誌や理論を参照しながら、様々な文化的背景をもとに多様に存在する人間と環境の関係について学びます。

Q3学んだことを将来どう活かしたい？

【誰かの支えになりたい！】

途上国の経済的な貧困問題だけでなく、**日本における見えにくい貧困**をゼミや授業で学び、そういった人たちの居場所づくりに社会人ボランティアとして携わりたいです。

Q4どんな人におすすめ？

【国際的な問題に興味がある人】

気候変動や生物多様性、平和、貧困と開発など、国際的な問題を取り扱います。新興国や途上国の発展と国際協力、先進国日本の役割ついて学ぶことができます。

Q5あなたのゼミは？

持続可能な社会の構築には、国際協力が大切だよ！

「武貞Aゼミ」

担当：武貞　稔彦教授

テーマ：**持続可能な国際社会を求めて―途上国の人々と先進国の私たち**

ゼミのリアル

テーマに関する文献を講読し、グループディスカッションを通して将来の持続可能な社会の姿について考えます。テーマは年度ごとに変わり、今年度は「支援」がテーマです。（2020年度は「環境」2021年度は「貧困」でした）SDGsの目標1に掲げられている、あらゆる形態の貧困をなくす、ということを中心に、**社会における「支援」**の意味を考えています。元JICA職員の武貞教授はとても優しく、学生も明るく気さくで話しやすい雰囲気です。グループディスカッションでは、途上国、先進国を問わず多角的な視点で考えることの難しさと面白さを味わうことができます。

受験生へメッセージ

学びたいことが見つかっている人もいない人も人環はおすすめの学部です。幅広い学問領域がありながらも、興味のある学びを極めることができます。私は学びたいことがわからずに人環に入学しましたが、興味のある学問分野を見つけることができました。人環で多種多様な仲間と充実した学生生活を送りましょう(^▽^)/

人間文化コース

コースの特徴

人類が持続可能な社会に向かうためには、様々な針路と実践を模索し選択していかなければなりませんが、その根幹は、数字では表すことができない価値観、幸福感や死生観といった「人間の意思」です。そこでこのコースでは、思想、歴史学、文学・芸術、人類学など人文科学をベースに学ぶことで「持続可能でグローカルな共創社会」に貢献する「市民」にふさわしい知性と感性を備えた人材を育成します。

人間文化コース所属の
ぶんちゃんに聞いてみた！

ニックネーム：ぶんちゃん
学年：２年
出身：千葉
好きな食べ物：焼き鳥
アルバイト先：居酒屋

Q1　コースを選んだ理由は？

【人と文化に興味があったから】

元々、「人と人のコミュニケーション」に興味がありました。文化や伝統を学ぶことで、海外の人ともより良いコミュニケーションが取れると思い、このコースを選択しました。

Q2　おすすめの授業を教えて！

【環境表象論】担当：梶　裕史教授

「環境表象」とは、人間が自分達をとりまく環境を心にどう捉えるか、ということです。文化財がその地域でどのような意味を持っているのか、見た目だけではない背後にある意味を学び、「文化」の視点からの環境共生型の地域形成・人間形成の取り組みを考えます。

Q3学んだことを将来どう活かしたい？

【人とたくさん関わる仕事がしたい！】

ゼミでのコミュニケーション学や、「人」に焦点を当てた授業を受けるにつれて、「コミュニケーションの複雑さや楽しさ、文化の違いの面白さ」を学びました。学んだことを活かして、幅広い世代、国籍の人と関わる仕事がしたいです。

Q4どんな人におすすめ？

【人や文化について興味がある人】

伝統、文化、歴史など「人文科学」的な視点からアプローチして環境問題や地域形成について学ぶので、「人が好き」「文化財や歴史が好き」な人におすすめです。

Q5あなたのゼミは？

「ストックウェルBゼミ」

担当：ストックウェル・エスター教授
テーマ：**人間社会の基盤となるコミュニケーション学の研究**

人と人の共生には、「お互いに尊重し合う気持ち」が大切だよ！

ゼミのリアル

コミュニケーションは、生きていく上で欠かせないものであり、文化や歴史など人によってバックグラウンドが違うためとても複雑なものです。ゼミではそんなコミュニケーションのメカニズムやNon-verbal communication（コミュニケーションは、言語だけではなく、表情、身振り、匂い、距離などを含むこと）などについて学んでいます。ゼミは全部英語の講義形式で行われますが、難しいところは日本語で説明してくださるので心配しなくて大丈夫です。具体例をたくさん教えてくれるので楽しみながら学んでいます。先生も優しくて、本当に楽しいです！！！！！

受験生へメッセージ

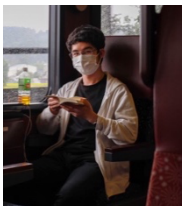
ゼミを中心として、自分の好きな授業が履修できるので学びたいことを学べてとても充実した毎日を送っています。幅広い分野を扱っているため、「隣の人と学んでいることが違う」人環でなら、充実した大学生活が送れること間違いなし！ぜひ、人間環境学部で一緒に学びましょう！！！

環境サイエンスコース

コースの特徴

サイエンス・マインドを持って持続可能な社会に貢献できる文系の人材を育成するコースです。環境問題の解決のためには、自然環境、災害などの解明や自然科学を学ぶことによって分かる自然の知恵をもとにした科学技術の発展が必要です。そこでこのコースでは、生態学的な思考や、自然科学の基礎教養を通してサイエンス・マインドなどを身につけ、科学・科学技術と経済・社会・政策の関係性についても探究します。

環境サイエンスコース所属のてるに聞いてみた！



ニックネーム： てる
学年： 2年
出身：神奈川県
好きな食べ物： 麺類・粉物・寿司
アルバイト先：塾・ブックオフ

Q1 コースを選んだ理由は？

【理系が苦手だったけど、理系の内容を学びたかったから】

自分はもともと理系でしたが、数学や物理、化学が苦手で文転しました。文転したとはいえ、生態系、自然環境、自然地理などどちらかといえば理系の内容に興味があったので、**文系ながら理系っぽいこと**ができるこのコースを選択しました！

Q2 おすすめの授業を教えて！

【自然環境論Ⅳ】担当：高田 雅之教授

地球上の各地の自然環境・野生生物のこと及び、人間活動による影響とツーリズムなどを通した共生の可能性について学ぶ授業です。世界の様々な生物のことについて学べるし、先生の体験記も交えて説明してくれるので面白く、興味のある場所が増えました！

Q3 学んだことを将来どう活かしたい？

【自然とかかわる仕事の基盤にしたい】

自分の将来は具体的に決まっていませんが、フィールドワークや自然に触れることのできる仕事に就きたいと考えています。ゼミや授業で学んだ自然環境の知識を働くときの基盤にできたらいいなと思っています！

Q4 どんな人におすすめ？

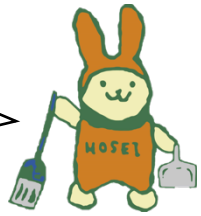
【理系の内容に興味があるけど苦手な人】

理系っぽいからついていけるかな・・・と心配になるかもしれませんが、**文系の観点から理系の領域**にアプローチしていくので計算などが苦手でも全然問題ないです！動物や自然環境、環境問題に興味がある人におすすめです！

Q5 あなたのゼミは？

「高田A4ゼミ・都市Nゼミ」
担当： 高田 雅之教授
テーマ：**自然環境と人間との共生の未来を探求する**

A4ゼミは、Aゼミのこと、都市Nゼミは、Bゼミのことだよ！（ゼミについてはP7をチェック！）



ゼミのリアル

高田先生の下でどうしても学びたいと思って、今年度は3年間同じ「Aゼミ」と1年間だけの「Bゼミ」の2つを掛け持ちしています。どちらのゼミもディスカッションを中心にゼミを進めていくので、同級生や先輩と仲良くなりやすいです！課題はプレゼンテーションの準備や講演の感想などで、掛け持ちしていても頑張れます！笑内容に関しては環境問題や都市緑化のことについて学んでいます！動物や自然が好きな人が多いのでいい人が多く、雰囲気も明るく楽しく活動しています。興味のある人はぜひ！待っています！！

受験生へメッセージ

人間環境学部は様々な内容を複合的にできるので、多くの興味のあることを学べる学部だと思います。受験勉強は大変かもしれませんが、そんな中少しの息抜きも大切だと思います！僕が受験生の時も時たま息抜きに、ブックオフに行って面白そうな本を物色していたりしました笑 行きたい大学、学部を目指して頑張ってください！

特色のある授業

人間環境セミナー

人間環境セミナーとは

人間環境セミナーは学期ごとにテーマを定め企業、自治体、NPO、研究機関など現場の第一線で活動する専門家の方々を招いて、講義をしていただく授業です。毎回異なる現場の方にお越しいただき、最新の情報や豊富な経験に基づいた講義を聴くことができます！

春学期テーマ：「市民社会と SDGs」

今学期の授業では主に SDGs の根源である 5P(Peple, Prosperity, Planet, Peace, Partnership)を各授業で一つずつテーマとして取り上げ NPO、協同組合、発展途上国支援、人権団体、などで活動されている講師の方々を招き講義をしていただきました。活動されている現場はそれぞれ異なりますが、その中で共通しているのは行政のように規則にとらわれず柔軟に対処できる市民社会の特徴があり、同じ意志を持った人たちが多く集まり活動しているという点です。この共通点を軸に様々な事象や視点から多角的に学んできました。そこで、この講義を受けた学生に市民社会と SDGs の関わり方について考えていただきました。

2年　りちゃこ

市民社会はどのようにして SDGs に関わることができるのだろうか。例えば地球温暖化問題の解決のために、市民社会の一員である個人ができる事として、節電する、エコバッグを使う、などが挙げられる。このように、個人などの市民社会が可能な範囲で少しずつ問題解決に取り組むことが必要である。そして社会問題に目を向ける、問題提起をする、政府に働きかける、これらのことで市民社会が SDGs に関わることができるのではないだろうか。

【授業を受けた感想】

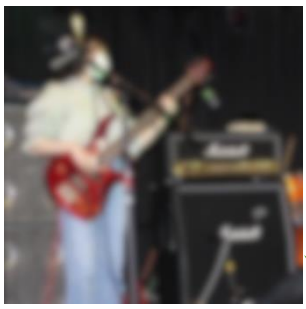
社会問題解決のために、私たち一人一人が対策に取り組むことが必要だと学んで、SDGs の目標がより身近に感じられるようになりました。様々な分野から SDGs について考えることができ、とても貴重な機会でした。

人間環境セミナーの テーマ例

- 地球環境問題への対応：企業と社会の活動
- 現場から見る SDGs(持続可能な開発目標)
- 野鳥を通して考える人と社会
- アフリカの環境保全と開発―人間学地域研究の視点から
- 人と自然が出会う場所―「公園」の活用と課題―
- 国家安全保障とは何か

フィールドスタディ

フィールドスタディとは



4年　ばばちゃん

フィールドスタディ（以下、FS）は人間環境学部の**現地学習プログラムです。**実際に現地に足を運び、私たちが置かれている社会での問題や身の回りの自然環境を肌で感じられます。様々な体験を通して自らの問題意識を高めるという目的があります。

プログラム名：**「文化継承と文学的表象のあり方とは？」**
―金沢の街並み保存と石川県の風景表象・文化

・実施期間：2019年9月10日～13日
・実施場所：石川県金沢市・輪島市
・参加人数：10名
・目的：①金沢町家や職人大学校を訪れ、街並み保存や技術について学ぶ
②金沢の文学作品の表象と実際の風景の違いを踏まえ文学芸術の将来を見つめ直す
③「伝統と暮らし」をテーマに、能登半島の自然と文化を捉える。

事前学習

主に金沢文学（徳田秋聲、泉鏡花）を中心に学習しました。実際に本を読んで課題レポートを完成させたり、本の内容の考察を行ったりしました。

Day1

ひがし茶屋街

国の重要伝統的建造物保存地区に選定されており、地元住民の方が中心になって街の保存に励んでいます。当日は1820年に建てられたまま残っているお茶屋の「志摩」を訪れました！

Day2

金沢21世紀美術館

見る美術館ではなく体感する美術館でした！現代の作品だけではなく、古くから伝わる地域の文化も学ぶ事ができます。

Day3

兼六園

日本三名園の1つです。様々な時代の手法を用いて作られた庭で、四季折々の美しさを楽しめます！長寿と永劫の繁栄を庭に込めているそうです。

Day4

白米千枚田

なんと1004枚もの田が連なっているそうです。日本古来の農法を使って、今も手作業で田植え・稲刈りを行っています！

【参加した感想】

北陸最大の観光地である金沢の華やかな面しか見ていませんでしたが、街並み保存や技術の継承の難しさといった単なる旅行では決して知り得ないような、もう一つの金沢を知る事が出来ました。今まで守り抜いてきた文化を後世にも伝えようと努力している人々の熱意にたくさん触れて、温かな気持ちになったFSでした！

・プログラム名：**「陸・海・空・宇の交通運輸を支える」**
・実施期間：2019 年 8 月 27 日～30 日
・実施場所：成田国際空港・JAL 格納庫・東京税関
　　羽田クロノゲート・筑波宇宙センター
・参加人数：25 名
・目的：社会と経済の基盤である陸上、海上、航空の交通運輸を支える現場（維持、施設、サービス）、そして地上と宇宙を結ぶ現場を知る。

4 年　K.N

事前学習

・グループ決め（事後学習の発表グループ
・FS の内容や見学先の基礎知識のおさらい

Day 1

成田国際空港

成田空港ではどのような店舗があるのか、滑走路の様子や成田空港反対派との関わりの歴史、電子掲示板の見方、展望デッキを見学しました！

Day2

羽田空港・JAL 格納庫

羽田空港に隣接している JAL の格納庫を見学しました！格納庫では実際に整備している様子を間近で見る事ができました。そして、飛行機の概要や種類、JAL の歴史や職種別の仕事内容の説明、客室乗務員の歴代の制服も見ました！

Day3

Day4

東京税関、羽田クロノゲート

東京税関では税関の役割、摘発事例の学習や施設見学を行いました！羽田クロノゲートはヤマト運輸の物流ターミナルであり、ヤマトの配達システムの説明やターミナル内の見学を行いました！

筑波宇宙センター

筑波宇宙センターでは様々な人工衛星の模型や機器の説明、100 万分の 1 スケールの地球、H-Ⅱロケットの実機の展示などがありました。そして、何よりも実物大の ISS 内実験室「きぼう」が圧巻でした！

【参加した感想】

元々飛行機が好きだったので、飛行機について詳しく知ることができ、また格納庫で間近で見学できたのはとても良かったです。輸入の際に税関で薬物などが密輸されていないかチェックしたり、飛行機やトラックで配達されたりする時に大勢の人が関わって私たちの所まで運ばれてくるのを現地で見学して体感する事ができました。これは運輸以外のことにも当てはまるので職業選択の際に、今回の FS で学んだ事を活かすことができました！

海外編

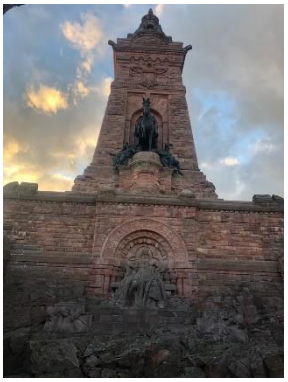
社会人　ゆうなさん

「過ぎ去ろうとしない過去」―歴史を現在にいかに活かすか？ドイツ編
実施期間：2019年3月3日～15日
実施場所：ドイツ連邦共和国(ベルリン、ヴィッテンベルク、エアフルト、ヴァイマール、ミュンヘン)
参加人数：13名

事前学習

現代のドイツ社会が、19世紀から現代までのドイツの歴史とどのように向き合ってきたのかを学びました。夏のFSでは長崎編があり、今回のドイツ編の両方に参加したメンバーもいました。日本とドイツの違いについても考えました。

Day 1



キフホイザーの像は市民運動による寄付金でできたと言います。また時代によって、像に対する人々の受け取り方が変わったという話は特に興味深かったです。

Day 2

いくつかの収容所にも訪れました。当時のものがそのまま残っている場所に訪れ、不気味さや怖さを感じると同時に、見るだけでの想起の限界も感じました。

Day 3

躓きの石

街の方々が、当時の出来事を想起する場所があります。こうした記念碑は犠牲者への追悼に加えて、**後世へ記憶の文化を伝える役割**があると学びました。

Day 4

現地の学生と街歩きをし、発見した事柄についてポスターを作って報告しました。学生同士で内容を考えた事や、現地での聞き取りをしたことで、瞬時に意見を出し協力する難しさや柔軟性を学びました。

〖参加してみての感想〗
テーマである記念碑からの想起について、**犠牲者への敬意や偲ぶことだけではいけない**と学びました。加害者を想起することが、歴史上の悲惨な出来事の反省となり、私たちが同じ過ちを繰り返さないよう、そして私たち自身に行動を促すきっかけとなると考えました。さらに、**日本の歴史を学ぶ意欲にも繋がりました**。

＊海外FS奨励金制度…上限は約9万円（海外FSにかかる研修費等の50％まで）

ウィズ・コロナ編

コロナ禍でもFSを行っていました！

4年　みきの

「自然を生かした都市の“グリーンインフラ”を考える」
実施期間：2020年10月～2021年3月
実施場所：各自フィールドを決めて調査、報告会・勉強会はZOOM
参加人数：15人

〖内容〗

自然の持つ機能を活かしたインフラづくりを**グリーンインフラ**といいます。例えば、街路樹や壁面緑化、湿地や公園がその例です。こうしたグリーンインフラの役割と効果を再認識し、**機能的なまちづくりを構築する力**を補うFSでした。

〖学んだこと・感想〗

グリーンインフラは、堤防などの**グレーインフラ**と比較して、生態系を守りつつ、人々の生活に防災効果や癒しを与えてくれるものだということを学びました。オンラインでのFSでしたが、グループワークや報告会で**活発な意見交換**ができて、とても充実した学びの時間を得ることができたと思っています！

4年　さく

「ミュージアムにおける展示と対話を探求しよう」
実施期間：2020年12月19日～2021年3月9日
（そのうち各自日帰りで3回）
実施場所：各自で選んだミュージアム3ヶ所
参加人数：15人

〖内容〗

芸術系、自然界、社会系それぞれ1つずつ、計3ヶ所のミュージアムを選び1人で訪問します。ただ展示物を鑑賞するのではなく、**「対話」**がテーマであるため、訪問者同士の会話や気づき、客層、照明使いや順路などの**展示方法の工夫**について詳細に観察しました。

〖学んだこと・感想〗

様々な「対話」に注目してミュージアムを回ることで、その展示物が**誰の目線**で語られているか、何が取り上げられ**何が排除**されているか、どのように**カテゴライズ**されているか、という視点が身につきました。また同系統の異なるミュージアムに訪問した学生との**意見交換**もすることができ、実りあるFSでした。

[2022年度FSプログラム実施例]

- 障害者福祉の体験
- 日本企業の責任経営（過去・現在・未来）
- 歴史資源の保全・活用とまちづくりを考える
- 秩父のパワースポットと近隣文化施設をめぐる
- COVID-19とツーリズム　～ポスト・パンデミックに向けて～
- 習志野市大久保地域のアメニティマップ×空間の履歴×哲学ウォーク

キャリアチャレンジ

キャリアチャレンジとは？

キャリアチャレンジ（以下CC）とは、人間環境学部が独自に連携する自治体やNPO等の団体で行う実習型のプログラムです。課題を見つけるところから解決に向けて、人環の学びをフルに使って経験できるのがこのプログラムの魅力です。長期休みに開催されます。

ももこさん(社会人)

「川崎市中原区武蔵小杉における都市の
サステイナビリティとコミュニティ政策研修」

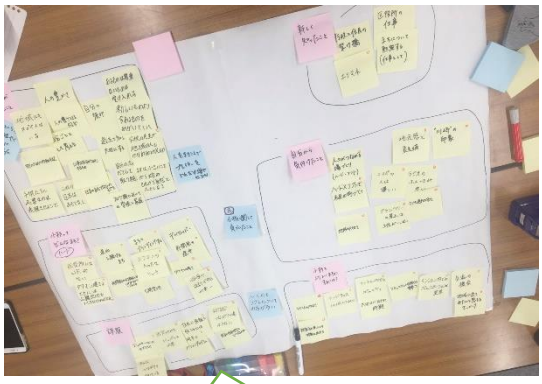
・実施期間：2019年8月21日～9月3日（10日間）
・実施場所：川崎市中原区役所　地域振興課
・参加人数：4名

〖内容〗

「現場に出て学生の目線で小杉を知り、持続可能な地域の形成に向けて課題解決を目指すこと」がこのプログラムのミッションであり地域で活躍する8名の方へのインタビューやまち歩きを行いました。小杉のまちが抱える課題を踏まえ、解決に導くためにどんな取り組みが必要か分析し区長さんに向けて発表しました。

このエリアは子供の人口の増加が著しく、2019年には新しい小学校が開校しています。商業施設は子供連れにも優しい工夫がされています。

現在10棟以上のタワーマンションがありますが、新しい開発が注目を浴びる一方で住環境の変化に悩んでいる住民もいます。



10日間で気付いた事を議論し、最終日には区の職員の方々、有識者の先生方の前で発表を行いました。

10日間のプログラムを経て、住民だけではなく、このエリアに関わる全ての人達がまちを形成している一員であることを改めて感じました。地域の強さと小杉らしさを両立した地域づくりには、**まちへの愛着とコミュニティの形成がカギ**であると考えます。

コロナ禍ではこのように行っていました！

「首都圏の生活クラブ生協を通じて協同組合の実践を学ぶ」
実施方法：ZOOM（オンライン）
目的：食、エネルギー、福祉、労働など様々な領域において「サステイナブルな暮らし」に向けた先駆的な活動を行っている生活クラブ生協を通じて、非営利・協同セクターの現在を学ぶ。

4年　あみ

キャリアチャレンジの実施例

・山梨県小菅村におけるサステイナブルな山村づくり研修
・環境ツーリズムインターンシップinハワイ
・東京の森と都市をつなぐ“木育”普及プロジェクト・インターン
・千葉県香取市佐原地区の歴史と文化を活かした観光まちづくり研修

SA プログラム

SA (Study Abroad) は人間環境学部独自の留学プログラムです。**ホームステイ**をしながら、オーストラリアのゴールドコーストにある**ボンド大学付属語学学校**にて、英語の授業を集中的に 15 週間受講します。**現地の大学の授業を受けられる英語力を身につける**こと、同じ学校に留学している様々な国の学生との交流を通して**異文化への理解を深める**ことを目指しています。

☆誰でも参加できるの？

参加を希望する学生（留学時 2～4 年）のうち学部内での書類・面接審査を経て、**10 名程度**が参加を許可されます。

☆費用はどれくらいかかるの？

総額 **100 万円**前後になっています。参加費用の 3 割（30 万円程度）が支給される奨学金制度があります。

社会人 はやしさん

〖学んだこと〗

SA では、自分の**視野を広げる経験**ができました。特にボンド大学での授業は英語を学ぶだけでなく、クラスメイトとの**異文化交流**の機会でもあり、多くの発見や学びがありました。また、ホームステイではオーストラリアの生の生活を体験することができ、**文化の違い**を直接学ぶことができました。

〖参加してみての感想〗

ホストファミリーやクラスメイトと話す中で**英語力向上**に加え、様々な文化や考えを知ることができ、多くの学びにつながったと思います。また、授業以外でも色々な土地に足を運んだことは、新しい自分の発見にもなりました。SA での生活では一生に一度の忘れられない**沢山の経験**を得ることができたと感じます。

SCOPE

SCOPE（Sustainability Co-creation Programme）は2016年9月に人間環境学部に開設された、**すべての授業を英語で行い、英語で学ぶプログラム**です。人間環境学部生（日本語課程の学生）も参加することができます。
※授業によっては、英語力の基準を満たさなければ受講できないものもあります。
※SCOPEには、海外留学生だけでなく、日本人学生も入学できます。英語資格試験と志望理由書などにより審査する自己推薦（9月入試）を実施しています。

1年　ゆい

印象に残った授業①
「Japanese Rural Society」
文化や人類学、地理学など様々な視点から日本の地域や田舎について基礎的に学ぶ授業で、実際に地方で行われているケースや報告書などをもとに、日本の**自然地域と持続可能な取り組み**がどうつながり、発展させられるのかについて考えます。SCOPEでは日本の環境や地域について、**留学生や様々なバックグラウンドを持った学生たちとディスカッション**をするので、新しい発見や視点ができて面白いです。

印象に残った授業②
「Business and Sustainability in Japan 2」
持続可能性に貢献するための企業の役割を分析するため、知識と技術を習得し、気候変動、貧困、不平等などの問題に触れます。政府だけでは解決できないので企業がサステイナビリティにどのように取り組み、**共有価値（CSV）**を創造し、持続的な成長を実現しているのか、様々な事例を学ぶことができます。

SCOPEの雰囲気はどんな感じ？
SCOPEは学部内の人数がそれほど多くないので、学部全体みんな友達です。留学生やインターナショナルの学校に通っていた学生も多いので授業はもちろん、普段の会話でも英語を話していることが多いです。

印象に残った授業①
「Co-creative Workshop A I」
グループに分かれて現在の問題点についてお題となるものを考え、どのようにそれを解決していくべきかグループで話し合い、プレゼンテーションにしていきます。**ディスカッションベースの授業**のためみんな意欲的に参加して意見を言いながらプレゼンを作っていきます。そのプレゼンの良かったところや改善点などを先生がフィードバックをくださるのでとても為になる授業です！

印象に残った授業②
「Field workshop」
数ヶ所の場所を巡って私たちの身の回りや社会の問題に関して**自然環境で感じること**をメインとした授業です。今回初めて行った field workshop はコロナのため東京周辺のみの場所だったのでまたぜひ行きたいです！

SCOPEの雰囲気はどんな感じ？
SCOPEは色々な国から来ている人たちの集まりなのでみんな個性も文化もそれぞれの明るくて面白い人たちです！普段私たちが受ける授業は全て英語なので日常会話も英語が多い気はします！

1年　れな

人環生の１日

〖学年・名前〗１年　かける
〖通学時間〗１時間 30 分
〖サークル〗卓球同好会
〖アルバイト〗ホテル内のレストラン
〖出身地〗東京都

●ローカル・サステイナビリティ コース
△グローバル・サステイナビリティ コース
◇経済・経営コース
口人間文化コース
◎環境サイエンスコース　※コースコア科目にアイコンをつけています

	月	火	水	木	金	土
1限	English1	エネルギー論Ⅰ（◎）	人間環境学への招待	中国語２		
2限	中国語１			English2		
3限		統計とデータ分析		サイエンスカフェⅢ	環境管理論Ⅱ（◇◎）	人間環境セミナー
4限	地理学１	サイエンスラボＡ				
5限				日本史Ⅰ	環境モデルⅠ（◎）	
6限						

オススメの学食

僕がオススメする学食はボアソナードタワー地下１階にあるフォレストガーデンで提供される「ビビンバ」です。常にメニューにあるわけではないのでメニューにある時には是非食べてみてください！

金曜日を Pick up

6:00 起床

9:30 出発

食堂は昼のピーク時は混雑するので２限が空いている日は早く学校に到着するようにしています！

13:10 ３限「環境管理論Ⅱ」

企業活動により排出される大気汚染物質を管理抑制する為の技術を学びます。公害防止管理者国家資格（大気）の取得を目指す方には基礎的な知識を身につける事ができます！

15:00 ４限　空きコマ

課題をやったりサークルに参加したりしています！

16:50 ５限「環境モデル論Ⅰ」

環境問題を考える上で必要な知識を身につける事ができます！理系的な内容が多いですが文系学生にも十分理解できる内容になっています！

〖学年・名前〗1年　ゆめめ
〖通学時間〗1時間
〖サークル〗カメラ部
〖アルバイト〗塾講師
〖出身地〗神奈川県

	月	火	水	木	金	土
1限	スペイン語1			English 2		
2限	English 1		人間環境学への招待	スペイン語2		
3限	日本環境史論Ⅰ（●口）	環境表象論Ⅰ（●口）	政治学Ⅰ	社会思想Ⅰ	リベラルアーツ特別講座	
4限		法政学の探究 LB				
5限		科学史A			宗教論	
6限		文化人類学				

私のキャンパス内での過ごし方

授業時間外では、キャンパス内色々な場所で勉強しています！「集中したい！」と思う時は、図書館を利用します。特にオススメなのはボアソナードタワー26階にあるラウンジです。都心の絶景を眺めながらの勉強は非常に気持ちがいいです！オンライン授業受講スペースとして開放されているので是非使ってみてください！

木曜日を Pick up

6:00 起床

7:20 出発

8:50 1限 English2

英語の授業は少人数で行われるのでクラスのみんなと仲がいいです！

10:40 2限スペイン語2

第二外国語の授業は友達と一緒に勉強しています！

12:20 昼食

お昼時間帯は食堂が混むので、家からお弁当を持っていくようにしています！

13:10 3限「社会思想Ⅰ」

教養科目（詳しくは大学パンフレット P53）です。現代の規範的な政治理論を学んでいます。この授業のように大人数授業では大事な点をメモしながら授業を聞いています！

16:30〜19:50 バイト

他の大学の友達がたくさんできました！

22:00〜24:00 自由

課題をしたり、次の日の授業の予習をしています！

〖学年・名前〗2年　たかひろ
〖通学時間〗1時間40分
〖アルバイト〗アンテナショップ
〖出身地〗埼玉県

	月	火	水	木	金	土
1限		都市政策論				
2限	刑法の基礎	地域経済論Ⅰ（●◇）			自然環境政策論Ⅰ（●◎）	
3限		行政学	哲学Ⅰ		小島研究会	
4限		自治体環境政策論Ⅰ（●）	外国文学と文化 LE	データサイエンス入門 A	小島研究会（サブゼミ）	
5限			ドイツ語 3	食と農の環境学Ⅰ（●△◇）	SDGs 実践知ゼミナール	
6限			経済学 LA			

オススメの授業紹介

「食と農の環境学Ⅰ」担当：西川　邦夫講師

世界的な食料供給の話から日本の農村の地域づくりの話まで、農業を主軸に食品流通、災害、自然環境といった幅広いテーマを扱う授業です！

僕が特に興味を持ったのが、「アメリカの農業経営」で、先生が実際にアメリカに行った際に撮影した写真や動画を見ながら、日本の農業との規模の違いや政界への影響力について学びました！

小型のプロペラ機で種を散布し、日本の4倍はあるコンバインで稲を刈っている動画を見て、瞬きするのを忘れるほど驚きました！

火曜日を Pick up

8:00 起床

8:50 1限「都市政策論」

法学部政治学科の授業です！
法政大学には「他学部公開科目履修制度」というものがあり、他キャンパスや他学部の講義を受講できます！この講義では都市計画（道路や公園をどこに設置するか etc.）や都市発展史、最先端の都市デザインについて学びます！

10:40 2限「地域経済論Ⅰ」

地域に溢れる様々な産業（農林水産業や地場産業など）と地域で生きる人々とのつながりについて詳しく学べます！

13:10 3限「行政学」

人間環境学部と法学部政治学科との合同授業です！日本を素材として行政や官僚制の構造と機能について学んでいます！

15:00 4限「自治体環境政策論Ⅰ」

自治体による地域環境政策に関する知識を身につけ、地域課題に関する政策思考を身につける事を目的とした授業です！

17:00～ バイト

【学年・名前】3年　りさこ
【通学時間】30分
【サークル】HOSEI sweets
【アルバイト】カフェ
【出身地】静岡県

	月	火	水	木	金	土
1限				科学技術社会論Ⅰ		
2限		キャリア開発論				
3限	コミュニティ社会論Ⅰ	統計とデータ分析	地域福祉論（●口）		小島研究会	都市政策(オンデマンド)
4限			シティズンシップ論			経済法Ⅰ(オンデマンド)
5限						現代政策学特講Ⅰ(オンデマンド)
6限						

金曜日を Pick up

8:00 起床
9:00 公務員講座受講

公務員講座（オンライン）をやったり、課題があったらそっちをやったり、家事をやったり色々自由に過ごしています！

12:00　大学に向かう
13:00～15:00or16:00
3限　ゼミ

ゼミは日によって終わる時間が変わるのでその日の時間に合わせてその後どう過ごすか決めています！

16:00～大学で課題をやるor友達とスイーツを食べに行く

大学周辺は美味しいお店が多いので友達と大学終わりに気軽に食べに行く事ができます！

私のおすすめの場所

ボアソナードタワー

遠くまで見渡すことができて大学に来たら一度は行ってみたい場所！

【人環生の時間割の特徴】

1年生：教養科目が必修なので時間割の大半は教養科目で埋まってしまいますが、2年生に上がる際にコースを選択しなければならないので自分が興味を持った学部専門科目もとっている学生が多いです！

2,3年生：コースに所属し、多くの学生がゼミに所属している事が多く自分の学びたい専門性に合わせて授業を受けています。また、自分の将来を見据えて必要な科目を受けている学生が多いです！

全学年共通：大学生は時間割を自分で決める事ができるので、自分が興味のある授業をとり、そして自由に時間を使う事ができます！

受　験

このページでは、一般受験・自己推薦・
受験生の皆さんはぜひ参考
※ここで紹介するもの

一般入試 A方式
1年 はるき

☆高校時代どのように過ごしたか

バイトをして、友達とたくさん遊んでいました。

☆受験科目の勉強方法

国語：古典の単語は毎日一周して、**1日に1回絶対に古文に触れる**ようにしていました。現代文に関しては解き方のコツを意識していました。

英語：単語帳を寝る前に見て覚えて次の日の朝に**ノートに書き出していました。**毎日、長文問題を一問は解いていました。

政治経済：政治経済の内容は狭く深いため、参考書はあまり使わずに学校からもらった**資料集をよく活用**して深く理解するようにしていました。

☆平日と休日の勉強時間

平日　5時間
休日　10時間

☆自分なりの勉強方法

どんな教科だろうと覚えたいものは**声に出して暗記**して頭に入れました。
なるべく予備校でも場所を変えてやりました。

☆高三の夏休み以降の過ごし方

各教科の苦手な単元を徹底的に潰していきました。
9月から1日最低1回はどこかの大学の過去問を解くようにして、**法政大学の過去問も何回も解きました。**

☆人環に進んだ決め手

環境について高校生時代から興味があったので、それに対して理解が深まると思い、人間環境学部を選びました。

☆受験期の感想・受験生へエール！

受験勉強をしているとなんだかやる気が出ないという日がある、そういう日に無理にやっても意味がないから好きな事をやって気分を**リフレッシュするのも大切**。
一年勉強したらどうにかなる！

体　験　談

指定校推薦の３つの受験形態別に紹介します。
にしてみてください(^^)/
はあくまで一例です。

自己推薦入試
３年　タママ

☆受験科目

〈一次〉
・調査書
・志望理由書
⇒2000字

〈二次〉
・筆記試験(英語、小論文)
・面接

☆高校時代どのように過ごしていたか

美術部とボランティア部に所属し、日々出される授業の課題と格闘していました。

☆志望理由書について

人環でどういった勉強をしたいのか、どのゼミでどのようなことを研究したいのかを具体的に書きました。

☆面接について

学校の先生に何度も練習をお願いしていました。本番は面接官も私が緊張していることを理解してくださり、対応は優しく感じました。

☆小論文について

学校の現代文の授業で小論文対策を行っていたため、**先生に添削**をお願いしていました。

☆自分なりの勉強法

英語は得意な方でしたが、過去問に出題されている単語やイディオムがやや難しいため、**わからないところはその都度調べて、単語帳にまとめていました。**

小論文は**序論・本論・結論を意識し**、添削の時に指摘されたところを念頭において書くようにしていました。

☆夏休み以降の過ごし方

ひたすら面接練習と、小論文の問題や他大学の英語の過去問をできるだけ解くようにしていました。

☆人環に入った決め手

自然環境と労働環境について勉強したいと考えていたからです！

☆受験期の感想・受験生へのエール！

自己推薦だったので、自分のやる気をどうしたら伝えられるかずっと考えており、ドキドキしていました。

自己推薦などの特殊な入試を受ける方は、対策にかなり困ると思いますが、勉強と同じで**数をこなすと慣れてくる**ものなので、がんばってください！

受験体験談

※ここで紹介するのはあくまでも一例です。

指定校推薦入試
1年　みさ

☆受験科目
・志望理由書⇒1200字　・集団面接

☆高校時代どのように過ごしていたか
書道部の部長として部員をまとめ、楽しむところと集中するところの**メリハリのある生活**を送っていました。

☆志望理由書について
国語の先生に2回、担任の先生に2回添削をしていただきました。内容として、ある社会課題解決のために人間環境学部で学びたいということ、その課題に興味を持ったきっかけ、もたらされる環境問題、解決するために必要な力、オープンキャンパスで人間環境学部に入りたいと思ったこと、入学後にやりたいこと、卒業後に社会課題解決に取り組み**持続可能な社会に貢献したい**ということを書きました。

☆面接について
面接練習はそれぞれ異なる先生と3回、1回、2回の合計6回していただきました。本番は面接官の人は優しく、和やかな雰囲気だったので、緊張しすぎずに話せました。高校生活で頑張ったこと、人間環境学部の志望理由、大学で学びたいこと、自分の長所はスラスラと言えるようにした方がいいと思います。

☆自分なりの勉強法
高校1年生の時から登下校や休み時間には必ず単語帳をやって、**小テストで毎回満点を取る**ようにしたり、授業前には前回の授業の振り返りをするなど、**スキマ時間をうまく活用**していました。また、全ての教科において、声を出しながら紙に書いて勉強していました。

☆高3の夏休み以降の過ごし方
私は塾に通っていなかったため、夏休みは毎日学校へ行き、自習室で友達と勉強したり、補習に参加したりして、一日中学校で過ごしていました。夏休み後に、第1志望の人間環境学部が指定校として来ていたので、学内審査を通ってからは志望理由書と面接練習に力を入れつつ、受験勉強を続けていました。

☆人環に進んだ決め手
私は**食品ロス**について興味を持っており、この課題を解決するためには、多様な観点から学ぶことや持続可能な社会の構築について考えることが必要だと思い、これらをモットーとする人間環境学部を選びました。

☆受験期の感想・受験生へのエール！
私は、高校1年生から毎日授業の予習・復習や模試の勉強をしていたので受験勉強は楽しくできました。指定校推薦は、今までの**積み重ね**が評価され、自分の学びたい意思を直接伝えることができる入試形態です。自分に合った方法で頑張ってください。人環でお待ちしています！

科目対策

気になる科目対策について人環生に聞きました！

英語

・教科書を読み込み、イディオムは実際に文を作っていた(自己推薦,Tさん)
・Vintage(文法書)のイディオムの部分を1週間に1周のペースで継続し、英文法は復習を**当日、2週間後、1ヶ月後の3回**やった(一般A,Sさん)
・1,2年生は単語と文法、3年生では長文をメインに勉強した(一般A,Mさん)
・短くても良いから毎日英語を読み、模試やテストの解き直しを入念にした(一般T,Hさん)
・暗記できない単語に付箋をつけて**見える化**する、英検の対策として学校の休み時間に友達と面接練習をした(一般A,Yさん)
・読解問題は、解き終わったら解説を読み、完全に理解した後に全文を2、3回音読した(指定校，Mさん)

世界史

・用語だけではなく、**出来事の内容・流れ・背景**を覚えた(一般A,Rさん)
・資料集を使って絵画を確認し、トライさんの動画を見て復習した(一般A,Yさん)

数学

・**基礎を固めた後**、単元ごとに問題を解いていき、それも完璧になったと感じたら、問題集をランダムに開いて出てきた問題を解いた(指定校,Mさん)
・解き方の解説が載っている問題演習をたくさんやった(センターC,Rさん)

国語

現代文
・現代文単語(単語帳)で、本文に出てくる難しい単語の意味を理解した(一般A,Aさん)
・段落ごとに筆者が何を言いたいのかを考えて要約し、**段落と段落の関係**を考えながら解く練習をした(一般A,Rさん)
・選択肢を選んだ理由を覚えておき、解説の文章との**相違点を意識**した(一般T,Kさん)

古典
・毎日古文単語を15個ぐらい覚えて、実際に問題を解いて古文に慣れるようにした(一般A,Mさん)

日本史

・実況中継(参考書)を**10周**ほどやり、基礎を固めた(一般A,Kさん)
・丸つけの際に必ず**全ての問題**に該当する**資料集**に目を通した。1回じっくり解いても覚えられないので、同じものを何周もした(一般A,Sさん)
・一問一答を友達とやり、息抜きとして勉強した(一般T,Hさん)
・**通史ノート**を自分で作って教科書や資料集、テストで間違えたところも書き込んだ(指定校，Bさん)
・因果関係や流れを意識して覚え、ある程度通史を終えたら、センター試験の過去問を**15年分**ほど解いた(一般T,Kさん)

入試形態

・一般入試(A方式入試、T日程入試)
・大学入学共通テスト利用入試(B方式、C方式)
・英語外部試験利用入試
・総合型選抜(自己推薦入試)
・学校推薦型選抜(指定校推薦) など

人環生の軌跡

～4年生による座談会～

左から、
はる（ローカルサステイナビリティコース・小島ゼミ）
あみ（グローバルサステイナビリティコース・武貞ゼミ）
さく（ローカルサステイナビリティコース・湯澤ゼミ）
みきの（ローカルサステイナビリティコース・杉戸ゼミ）

【人環を選んでよかったこと】

はる：やりたいことが定まらなかったから**幅広いことが学べる**人環に入って、そこでやりたいことが見つけられてよかった！

さく：私も、入学する際に学部選びに迷っていたけど、人環に入って、**変化していく興味に応じて授業を取ることができた**のがよかったな。

あみ：興味が変化しても興味に応じられるような幅広い授業があるよね。コース制はあるけど、**コースの垣根を超えて授業を受けられる**のがいいよね。

みきの：私は、今の社会のトレンドである男女平等や、SDGs、CSR、脱炭素社会など普段ニュースで見るようなことをちゃんと学べたのがよかったな。これから**社会に出るにあたって必要な多角的な視点**を養うことができて本当によかった。

さく：そうだね、常識が身につくよね。

あみ：入学当初はSDGsなんて知らなかったもんね（笑）

みきの：そんなに気にしてなかったよね。先を行っている学部だったんだね。

さく：これからも先を行ってほしいね！

あみ：私もみんなと同じようにやりたいことがわからなくて入学したけど授業やゼミを受ける中で**自分が何に興味があるか気づけた**のがよかったな。

はる：みんなやりたいことが見つかっていない状態で人環に入ったんだね。

あみ：たしかに！みんな一般入試だよね。

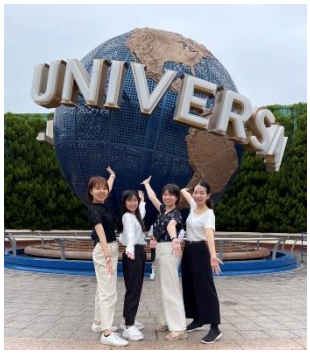
さく：大学入学時点で**学びの幅を狭めたくなかった**から人環で幅広い学びができてよかったなぁ。

あみ：一般入試受けようと思ったきっかけは？

みきの：何を学べばいいか悩んでるときにホームページ見てこの学部いいじゃん！と思って出願したよ。

はる・あみ：私はオープンキャンパス。

さく：私はオープンキャンパスの模擬授業だよ。



【大学４年間について】

はる：**時間がとにかく沢山あった**からいろんな経験ができたよね。
みきの：人環の授業って必修が少ないじゃん。その分**柔軟に自分の興味ある授業やFSを取れた！**
さく：他学部公開科目もけっこう取った！**人環の授業で面白いなと思った分野の他の学部の授業**を探したよ。例えば、佐伯先生の現代社会論が面白いなと思って、今法学部のジェンダー論受けてるよ。
あみ：いいね。あとはバイトとか結構いろいろしたよね！
みきの：コロナで大学行けないときはバイトと家の往復だったかも。時間がある時にしかできないこととして、**資格を取った**よ。あと地元でバレーボールチームつくった！
さく：私は短期バイトとか試験監督とかいろいろやった！
あみ：コロナ禍で大学行けなかったけど、みんなでzoomしたりして割と充実してたかも。
みきの：zoomという新たなツールでね（笑）使いこなして人狼やったりしたね。
さく：コロナ禍だけど、**ウィズコロナFSに行けた**のはよかったかも。現地に行きたかったけどね。
あみ：：あと何よりオープンキャンパススタッフやったことがやっぱり大きかったよね。
はる：みんなで目的意識を持って一生懸命頑張ったよね！

【将来について】

さく：人環で学んだことは将来絶対活きるはず！
はる：**多角的な視点でモノを考える癖**がついたのは大きいよね。
みきの：そうだね。私は就活のときに、環境負荷を考えた工場にするとか**環境問題に取り組んでいる企業**を選ぶようにしてた。
あみ：授業で学んだ視点で企業を見極めて、誇りを持てるような会社で働きたいよね。
さく：私は企業というよりは、そこで働く**自分自身の将来に合うような企業**を選んだな。
みきの：私は**社会貢献**と、**チームワーク**を大事にしているかに注目して企業を選んだよ。
さく：：理系じゃないから、学部の学びをそのまま就職先につなげるのは難しいけど、その大事にしている考え方は人環で学んだことだよね。
あみ：そうだね。大学４年間でたくさんの経験をしていく中で**自分に合うことや大切にしている価値観**がわかったよね。

みきの：うん。私、簿記の資格取ったけど、金融業界は合わないなと思ったよ（笑）
はる：合うものだけじゃなくて合わないものも探せるもんね。
みきの：「毎日の発見が未来につながっている」
一同：いいねえ～
みきの：自分の行動に責任をもって**周りから信頼される社会人**になりたいね。
あみ：そうだね。オープンキャンパススタッフとして４年間ずっとみんなとチームで頑張れた経験があるから、社会人になっても**つながりを大事にしていきたい！**
はる：コロナ禍で会えなかったけどzoomできたのもそうだよね。1年生の頃にできた絆があったから、2年生以降も協力してコロナ禍を乗り切れたよね。
さく：これからもよろしく！
あみ：よろしく！本当に今までありがとう（泣）
みきの：みんなの結婚式絶対行くからね。あと、おばさまになって鎌倉に行って江ノ電に揺られるのが夢なんだ～
はる：いやそれはおばさまになる前にも行こ（笑）

人環生の将来

人環の学びや現在のお仕事について、学部を卒業された４人の先輩方にお話を伺いました！

〖地方公務員として働いている先輩〗

よしあきさん
杉戸ゼミ
(2022年卒)

〖人環の学びと仕事〗
土地条件や災害、防災など、様々な自然環境を研究する杉戸ゼミに所属していました。**地元の水害対策**について取り組み、特徴や課題をまとめ、今後に活かせるような研究を行いました。
現在は、**地元の市役所**で保育所関係の課に所属しています。入所希望のお子さんの保護者への対応をしたり、保育所に対して給付を行ったりと多岐にわたる業務を行っています。
〖受験生へメッセージ〗
幅広く学ぶことができる学部なので、様々な知識を得ることができます。そこから自分の関心、興味のある分野を見つけ、より深く学ぶことができるのがこの学部の良さだと思います。一つひとつの授業が自分の将来につながる第一歩かもしれません。応援しています。

しんぺいさん
小島ゼミ
(2022年卒)

〖人環の学びと仕事〗
現在は**県税事務所**で滞納整理を担当しています。滞納整理とは、税金滞納者に向けて督促を行い、それでも納付がなければ差押えや財産調査を行うという、非常に大きな公権力を行使する業務です。そのために法律理解が必須なのですが、**人環の専門科目で学んだ憲法や民法の講義を通して**法律学に慣れたことは大いに役立っています。
〖受験生へメッセージ〗
人間環境学部はそれぞれコースが分かれていることもあり、実に幅広い分野を学ぶことができます。まだ大学に進んでから何を勉強するか決まっていなくても、あるいは大学に入ってから学びたいことが変わった人でも、しっかり勉強できる環境が整っています。皆さんの興味を、ぜひ人間環境学部で深めてもらえたらと思います。

SA で撮ったクラスメイトとの一枚。素晴らしい景色、素晴らしい友人に囲まれ最高の日々でした！

〖民間企業で働いている先輩〗

ももこさん
小島ゼミ
(2022年卒)

〖人環の学びと仕事〗
まちづくりにおいてソフトとハードはどのように連携したらより良いまちになるのかという疑問から、**公共空間の利活用について**研究していました。
現在は橋や道路をはじめとした、**土木工事の設計を行う会社の営業職**をしています。人々の生活を支える仕事がしたいと考えるようになったのは、人環での学びと経験がきっかけです。
〖受験生へメッセージ〗
私の大学生活は、勉強やアルバイト、趣味の旅行など、自分のやりたいことをやり尽くした4年間でした。自分が大切にしていることや頑張りたいことを信じて進めば、あなただけの素敵な未来が待っています。その選択肢の1つに人環で学ぶことを入れてもらえたらとても嬉しいです！応援しています。

2018年の津軽鉄道でむすぶまちづくりFSでお世話になったご夫婦とは、今でも年賀状のやり取りをしています。

つよしさん
高田ゼミ
(2022年卒)

〖人環の学びと仕事〗
人環では**「生態系の保全」**や**「気候変動」**などの自然環境問題について幅広く学び、卒業後は**ガス業界の会社**に就職をしました。これまで学んできた「カーボンニュートラル」や「脱炭素化」などの考え方が業界内でも非常に重要視されていることを知り、人環での学びが社会と深く関わっていることを実感する毎日です。
〖受験生へメッセージ〗
人環の最大の魅力は学びの幅広さです。まだ大学で学びたいことが決まっていない人は、幅広い学びの中から自分の興味分野を見つけられます。学びたいことが決まっている人は、幅広い分野の授業から得られる知識を組み合わせていくことで、知識をより深めることができます。人環ならではの学びをぜひ体験してみてください！

2019年の北海道FSで自然の魅力を支える地域社会の在り方について学びました！

気になる！

人環と他学部徹底比較

「人環って何を学んでいるの？」「他の学部とどう違うの？」「幅広いってなに？」これらは、オープンキャンパスでよく聞かれる質問です。この「すすめ」を通して、人環の特色は伝わったと思うので、このページでは**「他学部の特徴」**をまとめました。「自分が学びたいことは何か」を見つけるために参考にしてみてください！！！

人環と似ている？
キャリアデザイン学部

キャリアデザインとは、人の人生（キャリア）を
主体的に設計・再設計（デザイン）していくこと。

⇩

「自分の生き方を考えるとともに他者の生き方も支援する」

実際の学びの
イメージは
こんな感じ…

3年　まゆな

自分の学びの軸となる**１つの領域を中心に**、学びを深めています。例えば、ビジネスキャリア領域の授業「産業・組織心理学」では、働く人の心理に注目して、働きやすい組織のあり方や実際の働き方を考えることができます。学部の授業はグループワークが多いです。学生同士の会話からの学びも多く、自分の成長の大きな機会になります！

人環とキャリデザ
徹底比較！！！

人間環境学部

〖学んでいること〗　軸＝環境

人の周り全てを「環境」とし、持続可能な社会の構築のため、私たちはどのようにアプローチできるか学ぶ。

◎5つのコースから**１つ自分の軸**を定めつつ、他のコースの授業も学ぶことで学際的な学びができるのが特徴！！！

〖人環にしかない学び〗
・FS（フィールドスタディ）
・CC（キャリアチャレンジ）

〖どんな学生に来てほしい？〗
持続可能性に興味があり、主体的に学ぼうとする学生！！！

キャリアデザイン学部

〖学んでいること〗　軸＝人

「まなぶこと」　=発達・教育キャリア領域
「はたらくこと」=ビジネスキャリア領域
「くらすこと」　=ライフキャリア領域

◎人を軸にして、**３つの要素**を学んでいるのが特徴！！！

〖キャリデザにしかない学び〗
・キャリア体験学習
・キャリアサポート実習

〖どんな学生に来てほしい？〗
人の人生や、人と関わることに少しでも興味のある学生！！！

〖GIS学部〗
自分の興味のある学問分野について**「英語で学ぶ」**学部です。社会学や政治学、教育学や観光など幅広い分野を学ぶことができます。留学は必須ではないですが、3割ほどの学生は**長期で留学**に行っています。

〖国際文化学部〗
「文化」をキーワードに国際的な観点から多様なテーマについて学びます。主に1、2年で**英語を学び**、その後、学部独自の勉強を行います。2年次秋学期に**留学が必須**であることが特徴です。

人環での学びも、英語も両方学びたい人必見！！！
環境問題も英語も学びたい人環生に話を聞いてみました☺

1年　ゆめめ

環境保護を学びたいけど、留学にも行きたいと思い、人間環境学部を選びました。人間環境学部では、①海外の環境問題を現地で学ぶ海外 FS、②海外で英語を学ぶ SA、③英語で人環の授業を学ぶ SCOPE と興味のある分野を学びつつ、英語学習にも力を入れることができます。

「まちづくり」について、どうアプローチできる？？？

人間環境学部　人間環境学部ではまちづくりに対して、行政法や都市計画といった「法学的な視点」、地場産業や地域内消費の活性化といった「経済学的な視点」、地域コミュニティの再生や住民自治といった「社会学的な視点」、地域のお祭りや食文化といった「人文科学的な視点」、地域の自然環境保護といった「自然科学的な視点」など**様々な視点からそれぞれアプローチ**していきます。

まちづくり

文学部地理学科
哲学と並ぶ諸学の母である**「地理学」の観点**から地域を捉え、歴史、経済、自然環境の3分野を通じて社会が抱える多くの問題解決に寄与する学びを深めます！歴史的街並みの保全と観光資源としての活用や都市に残る自然環境の保全などを学んでいます！

デザイン工学部
建築学科は、様々な建物の設計を通じてまちづくりに携わります。構造、環境、歴史といった、専門的で実践的な学習を通して多角的な視野を育みます。
都市環境デザイン工学科では、建築物の中でも、橋や道路など公共性の高い設計を行います。都市計画などといった大規模な設計も行います。

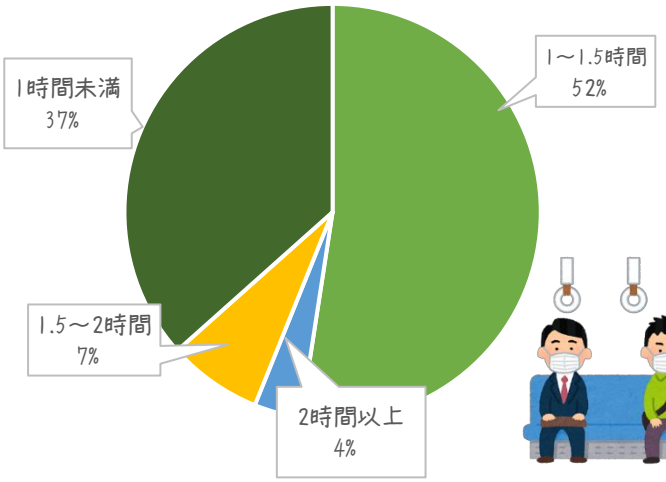
現代福祉学部　社会福祉や臨床心理の観点から「誰もが心豊かに過ごせる**“ウェルビーイングな社会・地域”**の実現」をテーマに学びます！ 地域コミュニティの希薄化や社会的弱者の孤立化と社会的包摂のあり方などを学びの対象としています！

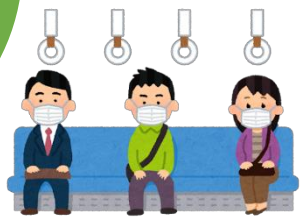
今回は「まちづくり」について例をあげましたが、1つの問題に対して、学部によって色々なアプローチの仕方ができることがわかりますね！！！人環は、**5つのコース**が設けられているので1本軸を定めて専門性を極めつつ、自分の興味に合わせて幅広く勉強することができます。まだ学びたいことが決まっていない人にもオススメです。**「あ、気になるかも」**という自分の心の声に耳を傾けて学部を選んでみてください！

人環生に聞いてみた！

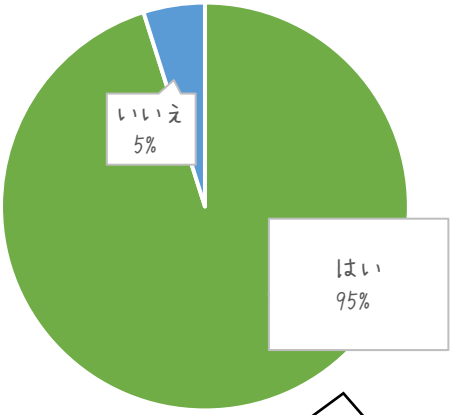
人環生 82 人に学生生活に関するアンケートを実施しました！

Q.通学時間は片道どれくらい？





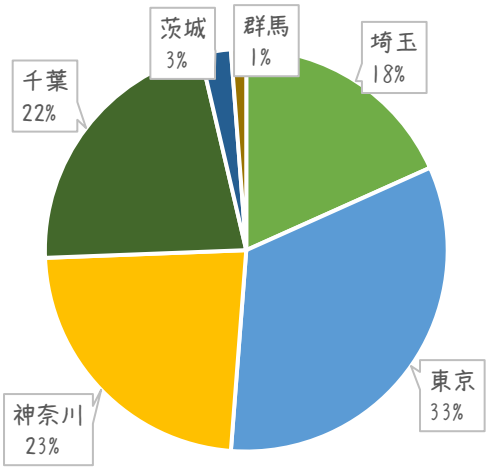
Q.バイトしている？



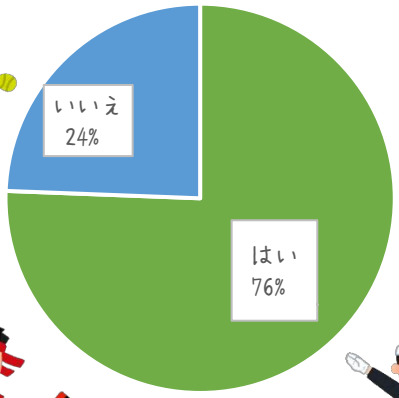
Q.どんなバイト？

塾講師、家庭教師、試験監督
飲食店（カフェ、レストラン、居酒屋、ラーメン屋
パン屋、ケーキ屋）
アンテナショップ
コンビニ、スーパーマーケット、ドラッグストア
ブライダル、アパレル、ライブ会場の設営
デリバリー
映画館
テニスコーチ
住宅展示場受付スタッフ
書道教室の先生　など

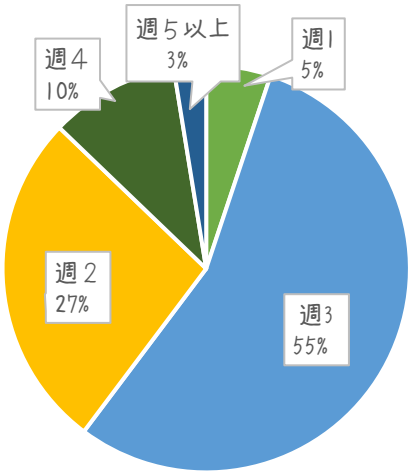
Q.どこから通っている？



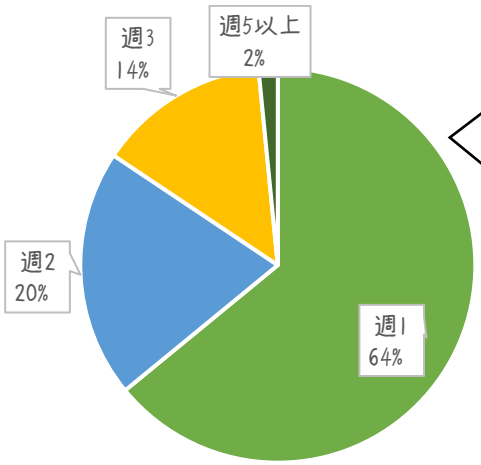
Q.サークルに所属している？



Q.一週間のうち何日バイトしている？



Q.一週間のうち何日サークル活動している？



Q.どんなサークル？

環境系ボランティア、児童ボランティア
野球、バドミントン、テニス、バレーボール、空手、
サッカー、ダンス、フットサル、卓球、陸上、よさこい
合唱、アカペラ、軽音、ギター、ピアノ、書道、映画、カメラ、
茶道、麻雀、戦史研究会、オーケストラ、かるた、バンド
大学スポーツ新聞、出版、フリーペーパー、広告研究会
スイーツ、ESS、お笑い
スポーツ応援サークル、応援団チアリーディング部

Q.友達はどうやってつくった？

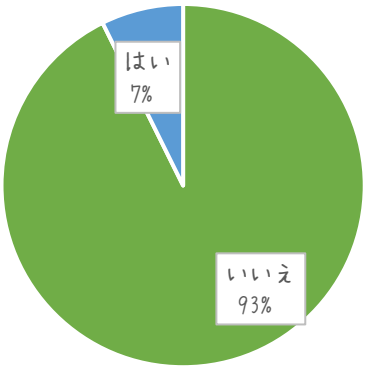
1位：授業
2位：サークル
3位：バイト
4位：ゼミ
5位：Twitter
6位：オープンキャンパススタッフ
7位：入学ガイダンス、新入生歓迎会

Q.何の授業？

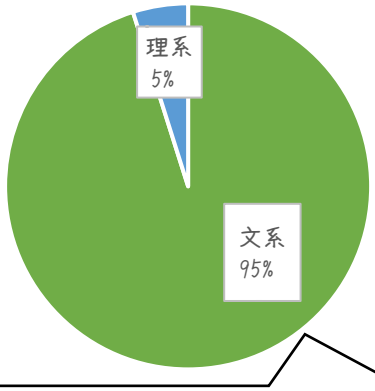
1位：語学の授業
2位：基礎演習
3位：体育の授業
4位：ゼミ

1～3位は、1年生の必修科目です！

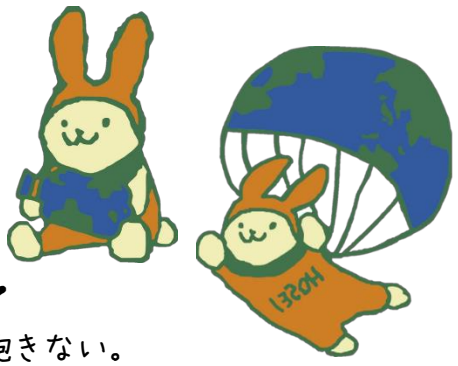
Q.一人暮らししている？



Q.文系理系の割合は？



文系学部ですが、理系の教授による自然科学分野の授業も学べます！



Q.人環の好きなところは？

- 好きなことを学べる。
- いろんな人がいて楽しい！
- 幅広く学べるので本当に飽きない。
- 必修が少ないから自分の取りたい授業をたくさん取れる。
- 希望進路が決まってなくても入学後にやりたいことを選ぶことができる。
- 自分の興味に合わせて自由に学べる。
- 自然について様々な分野と関連付けて学べる。
- フィールドスタディ！
- 2年生からゼミに入れるところ。
- 自分の興味のある分野をコース制によって深めることができる。
- 他の大学・学部にはないような面白い授業や変わった授業が多い。
- 真面目な人、穏やかで優しい人が多いところ。
- 自分の学びたいことが見つかる。
- 持続可能性について様々な視点で考えられる。
- 自分の興味が広がり、新しい視点から研究できる。

スタッフ紹介&メッセージ

2022年度オープンキャンパススタッフの紹介です。
何か気になること、相談、困ったことがあったらお気軽に声かけてください！

【4年 みきの】
夢に向かって頑張ってください☆
応援しています!!

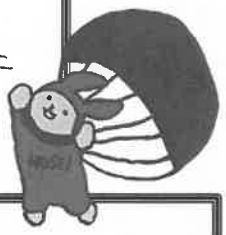
【4年 はる】
みんなの頑張りが
報われますように!!✧

【4年 さく】
みなさんの進路が
決まりますように✧

【4年 あみ】
応援しています!!
待ってます～！

【3年 かなえ】
後悔のない選択を！

【3年 たまま】
辛い時もたくさんあると
思いますが、後悔のないように
頑張ってください！



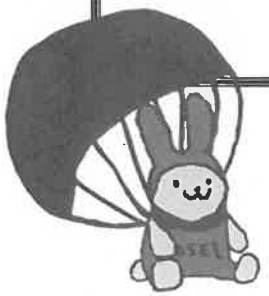
【3年 さっこ】
人環で待ってます！

【2年 たかひろ】
迷ったら
ぜん人環へ!!

【2年 りちゃこ】
自分を信じて
最後まで頑張ってください！

【2年 ぶんちゃん】
夢は叶う！
頑張ってください！(!!)

【1年 みさ】
人環^^ 楽しいです！
頑張ってください！

【1年 かける】
最後まで諦めずに
頑張ってください!!

【1年 ゆめめ】
Believe in yourself!!
We wish you the best
(!!)